

厚生労働科学研究費補助金（障害者政策総合研究事業）  
（総括・分担）研究報告書

聴覚障害児に対する人工内耳植込術施行前後の効果的な療育手法の開発等に資する研究

研究分担者 榎尾 明憲 東京大学医学部付属病院 講師

研究要旨：「聴覚活用療育法が音声言語発達に有効でない例の判別は可能か」というクリニカルクエスションに対する論文の検索及びレビューを行った。人工内耳、小児、聴覚活用療育法、音声言語発達に関連するキーワードに従って、1529論文よりアブストラクト検討の結果58の文献を抽出した。2．「髄膜炎の難聴例の療育での注意点」に関する解説を作成するために論文検索及びレビューを行った。人工内耳、小児、髄膜炎に関連するキーワード検索を行い18の文献を抽出した。

A．研究目的

聴覚障害児に対する効果的な療育手法として、音声言語発達活用療育方法があるが、本手法が無効である症例の有無を論文的なレビューを行いクリニカルクエスションとして取り上げる。髄膜炎という特殊な病態において療育を行うにあたる注意点について論文的なレビューを行い、解説を作成する。

B．研究方法

Pubmed、コクランライブラリーで該当するキーワードで検索を行った。タイトル・アブストラクトより内容に合致する論文を抽出検討した。

1．「聴覚活用療育法が音声言語発達に有効でない例の判別は可能か」については人工内耳、小児、聴覚活用療育法、音声言語発達に関連するキーワードを検索し、2．「髄膜炎の難聴例の療育での注意点」については人工内耳、小児、髄膜炎のキーワードで検索を行った。得られた文献よりタイトル・アブストラクトから関連すると思われる論文を抽出しリスト化した。

C．研究結果

1．聴覚活用療育法が音声言語発達に有効でない例の判別は可能かについて

コクランライブラリーでは有用な文献はなく、Pubmedより収集を行った。キーワードから抽出しえた論文は1529となりタイトルから絞り込んだ結果199の文献となった。さらにアブストラクトから58の文献に絞り込んだ、このうち11文献は人工内耳の予後因子に関連する因子についての文献、10文献は内耳奇形の予後、13文献は重複障害に関連するもの、3文献は環境的な因子、4文献はサイトメガロウイルスに関連するもの、8文献はAuditory

Neuropathyに関連するもの、4文献は年齢的な要因、2文献は盲ろう、3文献は脳性麻痺であった。現在これら文献をもとに協議の上アブストラクトテーブル・クリニカルクエスションに対する回答案を作成中である。

2．髄膜炎の難聴例の療育での注意点についてコクランライブラリーでは有用な文献はなく、Pubmedより収集を行った。キーワードから抽出しえた論文は45であり、タイトル、アブストラクトから18の文献を抽出した。6文献は蝸牛の骨化と予後に関するもの、5文献は髄膜炎に併存する重複障害に関連するもの、5文献は他の疾患との人工内耳の成績比較、その他3文献であった。現在これら文献をもとに他の研究協力者とともに解説案を作成中である。

D．考察

現在までのところ聴覚活用療法が音声言語発達に影響を与える因子はいくつか存在するが、その存在で必ずしも聴覚活用療法による音声言語発達が無効とはならないという結論になると思われる。髄膜炎の療育においては蝸牛骨化、中枢神経障害に関連する聴取成績の低下を考慮した療育が必要であるという結論になると思われる。

E．結論

「聴覚活用療育法が音声言語発達に有効でない例の判別は可能か」及び「髄膜炎の難聴例の療育での注意点」に関する論文レビューを行った。

F．健康危険情報  
該当なし

## G. 研究発表

### 1. 論文発表

小山一、樫尾明憲【小児のみみ・はな・のど救急対応-治療と投薬-】小児の急性感音難聴 ENTONI 242:15-22,2020

樫尾明憲 【難聴を治す-2020年版】慢感音難聴 老人性難聴

JOHNS 36(1):38-40,2020

守本 倫子, 益田 慎, 麻生 伸, 樫尾 明憲, 神田 幸彦, 中澤 操, 増田 佐和子, 森田 訓子, 中川 尚志, 西崎 和則.

日本耳鼻咽喉科学会福祉医療・乳幼児委員会 小児聴力検査に要する時間に対する年齢および発達の影響 日本耳鼻咽喉科学会会報 122(9):1221-1228, 2019

### 2. 学会発表

樫尾明憲 感覚器の加齢性機能低下と克服への取り組み 高齢者の聴取能改善に向けた聴覚訓練プログラムの開発

日本抗加齢医学会総会プログラム・抄録集 19回 177,2019

樫尾 明憲, 山嵜 達也, 高橋 晴雄, 原 晃, 西崎 和則. 日本耳鼻咽喉科学会人工内耳報告書からみた本邦における人工内耳医療の現状 日本耳鼻咽喉科学会会報 122(4) 613, 2019

樫尾 明憲. 小児の難聴とウイルス感染ムンプス難聴 本邦における実態と治療対策 日本耳鼻咽喉科学会会報 122(4) 473, 2019

## H. 知的財産権の出願・登録状況

### 1. 特許取得

該当なし

### 2. 実用新案登録

該当なし

### 3. その他

該当なし